

報 すすらの里

2009年 5月号 No. 98

発行者

〒869-5161
八代市葭牟田町435番地
特別養護老人ホームすすらの里
Tel 0965-39-7511
Fax 0965-39-7512
施設長 福田道子

家族会総会

「ふれあいの日」

4月23日(木)家族会
総会が開催され、27名の
ご家族が参加されました。



挨拶される21年度の役員の方

総会では、20年度の活
動・事業・決算報告と21
年度の活動計画・予算案
運営方針について説明が
ありました。

新会長の菅嶋義邦さん
(利用者) 菅嶋敦子さん
のご家族)をはじめ、21
年度の役員と皆さんが熱
心に審議された結果、全
ての事を承認いただき
ました。

総会後には、「ふれあ

いの日」ということで、
夕食を利用者と一緒に食
べていただきました。

「ふれあいの日」に参
加された宮崎千鶴子さん
(82)は「今年も姉さん
と一緒に夕食を食べるこ
とが出来てとてもうれし
い」と笑顔を見せられま
した。



笑顔で食事される宮崎千鶴子
さん(写真左)と宮崎ムツさん

他の利用者とご家族も
夕食のテーブルを囲まれ
和やかな雰囲気でごさ
れました。

介護職員 小川雄二

介護員ニュース

今月は、赤星ツギエさ

ん(94)を紹介します。

ツギエさんは、とても
意欲的な方で「運動しな
きゃ」と愛用しているシ
ルバーカーを押して、毎
日廊下を運動されていま
す。合間に、休憩を取り
ながら「もう一往復行っ



て来ます」と言われる努
力家で、職員も感心して
います。

また、最近では氷川きよ
しに夢中で、週刊誌やテ
レビで見かけるといつも
笑顔で応援されています
これからも、活発さと
可愛らしさをそのままに
長生きしてくださいね。

介護職員 大岩由梨

おまつり キャリー (お披露目)

中庭に十一面観音菩薩
像が鎮座されています。

観音菩薩像は、十一の
顔を持ち無限の救済範囲
をあらわし、全ての方角
に顔を向けてたくさんの方



人々を救って下さってい
ます。

法人の福田理事長は、
「職員が目が届かない所
を観音像に見守っ

てもらい、皆さん
が安心して安全に
暮らせるように」と

日頃から信仰が深く、
職員も毎日礼拝していま



介護職員 小川雄二

毎年11月11日には、日
頃の感謝の意味をこめて
「十一面観音菩薩祭」を
開催しています。

私は誰でしょう？



* 2歳頃の写真

ヒント；私は、2階で働いている男性の介護職員です。メガネをかけています。今春から、ピカピカの看護学校1年生です。時間があるときは、魚釣りや野球をしています。一見、大人しいように見えますが実は活発でセンスある冗談を話し、皆を笑わせるのが好きです。

* 4月号の正解は、
岡崎貴子さんでした。



期待のルーキー

新人研修

4月の下旬から5月7日（木）までの間、5日間にわたり、新人研修を行いました。

この研修は、新規採用された職員を対象に「就業規則」「介護保険制度」「社会人としての心構え」など福祉現場においての基礎知識を習得してもらうために毎年実施しています。



研修会に参加した新規採用の職員

今年は、11名の新規採用があり、皆さん仕事が始まりました。



真剣な表情でセンター長の話を聞く職員

4月23日（木）に行われた堀田センター長の「職員としての心構え」の講習に参加した階介護職員

きたいと思います」と抱負を述べました。
「厳しい福祉情勢の中、たくさんの新人が入社しとてもうれしく思いますこれから色々な介護技術を習得し、利用者には喜ばれる介護ができるようにがんばってください。」

介護職員 小川雄二

編集後記



広報誌の編集を担当するようになり、早いもので4年が経過しました。当初は、前任者の誌面レイアウトや企画を真似することからスタートし、最近ようやく自分なりの誌面作りができるようになったと感じています。
広報誌制作はむずかしく、特にレイアウトや色使い、挿絵などはセンスが必要なので毎月末、頭を悩ませています。
今後は、先般実施した「読者アンケート」の要望や意見を参考にしながら、魅力ある広報誌を制作していきたいと思えます。

広報委員 田川拓也